



The Rotary Club 06 Hamamatsu Siyou Weekly Report 浜松志耀ロータリークラブ 週報

浜松志耀ロータリークラブ 第 84 回例会

開催日時: 2026 年 7 月 23 (木) 11:00 ~ 12:30

開催場所: 万斛庄屋敷 鈴松庵

■ 会長挨拶 松井会長

あらためましてみなさん、こんにちは！(先の例会では出張のため失礼をしました)

さて、本日もこうして、多くの仲間の笑顔とともに例会をスタートできますことを、嬉しく思っております。こうして変わらず集い、言葉を交わし、互いに元気をいただける場があるということは、とてもありがたいことだと感じております。本日は、皆様もよくご存じの「4 つのテスト」について、少し私なりの思いをお話させていただきたいと思っております。私たちは普段、この「4 つのテスト」を、仕事上の重要な判断や、ビジネス上の意思決定の場面で思い浮かべることが多いかもしれませんが、もちろん、それは大切なことですし、まさにロータリアンとしての姿勢が問われる場面でもあると思います。ただ私は、「4 つのテスト」の本当の価値というのは、そうした大きな場面だけではなく、むしろもっと身近な日常の中にこそ生きてくるのではないかと感じております。たとえば、ふだんの何気ない会話の中、家庭でのやり取り、職場でのひと言、あるいはクラブの仲間との接し方。そうした日々の小さな積み重ねの中でこそ、「4 つのテスト」は私たちの心のあり方を整えてくれるものではないかと、思うのです。たとえば、誰かと話をしているときに、つい人の噂話や、出どころのはっきりしない話に乗ってしまいそうになることがあります。私たちは悪気がなくても、その場の流れで話を合わせてしまうことがあるものです。そんなときにこそ、「これは本当に真実だろうか」と、一度立ち止まってみる。このひと呼吸があるだけで、言葉の重みも、その先に与える影響も、大きく変わってくるのではないかと思います。また、家庭や職場では、自分の考えが正しいと思うあまり、知らず知らずのうちに自分の意見を押し通そうとしてしまうこともあります。誰でも、自分なりの正しさを持っていますから、ついそうになってしまうことはあると思います。しかしそんなときに、「これはみんなに公平だろうか」「相手の立場に立って考えられているだろうか」と、自分に問いかけてみる。この視点を持つだけで、言い方も、態度も、ずいぶん変わってくるのではないのでしょうか。さらに、誰かに助言をしたり、ときには少し耳の痛いことを伝えなければならぬ場面もあります。相手のことを思えばこそ、伝えなければならぬこともあるわけですが、同じ内容でも、伝え方ひとつで相手の受け止め方はまったく違ってまいります。そんなときに、「この伝え方は、好意と友情を深めるものになっているだろうか」と考えてみる。ただ正しいことを言えばよいのではなく、相手との関係を大切にしながら伝えることができていくか。そこにこそ、「4 つのテスト」の温かさがあるように思います。そして最後に、自分の言葉や行動が、「みんなのためになるかどうか」というところまで思いを巡らせる。自分にとって都合がよいかどうかだけではなく、相手にとって、周囲にとって、そして全体にとってプラスになるのかどうか。そのことを少し想像してみるだけで、物事の見え方は大きく変わるのではないかと思います。できることなら、関わる人が少しでも前向きな気持ちになれるように、少しでも笑顔になれるように。そんな気持ちで言葉を選び、行動することができたら、本当に素晴らしいことだと思います。このように考えてみますと、「4 つのテスト」は決して堅苦しい規則や難しい倫理の条文ではなく、私たちの人間力を磨き、人と人との関係をよりよくしていくための、とても実践的な道しるべなのだと感じます。日々の暮らしの中で迷ったとき、自分の言葉や行動を振り返るための、非常に分かりやすく、奥深い指針なのではないのでしょうか。そして、当クラブの素晴らしいところは、例会に来るたびに、この「4 つのテスト」を自然に実践しておられる先輩方に触れられることだと思っております。相手を尊重し、あたたかく声をかけ、笑顔で言葉を交わす。そうした何気ない振る舞いの中にこそ、ロータリーの精神が息づいているのだと感じます。この空間そのものが、当クラブの大切な財産であり、次の世代にも受け継いでいくべき魅力なのではないかと思います。今週もまずは、一番身近な人へのひと言から、この「4 つのテスト」を少し意識してみたいかがでしょうか。

家族へのひと言、職場でのひと言、仲間へのひと言。その小さなひと言が、思いがけず相手の気持ちを明るくしたり、関係をよりよいものにしたりすることがあると思います。そして、そうした積み重ねが、私たち自身のあり方も少しずつ豊かにしてくれるのではないのでしょうか。本日も、皆様にとって好意と友情がさらに深まり、実りある有意義な例会となりますことを心より祈念申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。今年一年、どうぞよろしくお願いいたします。

■ 幹事報告 平野幹事

8月27日夜間例会につき出席の要請がありました。

■ 米山奨学生 王馨可さんへ奨学金授与

中国へ一時帰国の後日本へまた戻ってきましたとお話いただきました。(お帰り！王さん)

■ 議事 会員卓話 担当進行: 会場監督委員会 ～食事をいただきながら～

①松川会員: 事務機器什器の販売から、最近はオフィス空間の提案もおこなっています。人と人がつながるイノベーションを生み出す空間をつくっていきたい。(一番左の人)



②原田会員: 創業時からの松下幸之助氏との結びつき。多角化する地域のニーズにあわせて様々な電気設備資材の提案を行っています。2026 年問題(蛍光灯規制)、2027 年問題(エアコン省エネ基準)についても説明がありました。(真ん中の人)



③西川会員: 日本総研研究員として地域の市場調査分析し毎月提言を行っています。不動産業も行っています。(一番右の人)





(鈴庄庵のランチ)



(デザート！おいしい)



■ スマイル

- ①西川会員ービジター・卓話者への御礼 (山田会員の卓話もいつか、田中会員からも激励？の連絡あり)
- ②松井会長・平野幹事ービジターへの感謝、入会へのお願い
- ③衛藤会員ー卓話者への感謝
- ④加藤会員ー今年度もよろしくお願いします。遅刻しないようにがんばります！ダイエットがんばります！
- ⑤小澤会員・加茂会員・村田会員ービジターへの感謝、もっともよく奉仕するものももっと多く報いられる。地域社会をよりよく。

■ 出席報告 木俣会員

※ゲスト1名 (米山奨学生 王馨可さん) ビジター5名
 (中山理さん、平野裕香さん、尾嶋迪恵さん、大石雅子さん、雑賀理仁さん)
 ※出席率: 65% (会場 19名 + BAND 1 = 20名 / 31名)

国際ロータリー第2620地区 静岡第5グループ 浜松志耀ロータリークラブ
 例会場／オークラアクティシティホテル浜松 第2・第4木曜日/7:30ー8:30 info@h-siyou-r.club

